

令和4年7月6日

関係各位

社会福祉法人 飛鳥
理事長 栗林 伸治

新型コロナウイルス感染者の発生及び、今後の対応について

7月6日（水）、社会福祉法人飛鳥 特別養護老人ホームはなまる共和国の職員1名について、医療機関を受診し抗原検査実施の結果、陽性であることが確認されましたのでご報告いたします。

陽性となった職員は、同居家族の発熱と自身の6日朝の喉の痛みにより、医療機関を受診し抗原検査の結果、同日陽性が判明したものです。保健所からは、家族様以外の濃厚接触者の認定は受けておりませんが、当該職員と接触のあった職員には抗原検査を実施し、全員の陰性の確認を取っております。

当法人の事業につきましては、感染対策に留意し通常通り運営いたします。

ご利用者様の安全を最優先に考え、引き続き関係各所と連携し、感染拡大の防止に努めて参りますので、皆様におかれましては、今後ともご協力をお願いするとともに、プライバシー保護に関して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。